

新基地建設反対名護共同センターニュース



14日のゲート前。220人が座り込み搬入を阻止。

民主主義壊す安倍内閣は退陣せよ！



14日の辺野古ゲート前座り込みには糸満、宜野座、本部などの島ぐるみ会議から参加した他、平和フォーラムの皆さんも全国から駆けつけ220人に膨れ上がりました。発言者は口々に「森友の公文書改ざん問題」に触れ、「違法工事を強行する問題と根は一つ」、「民主主義を壊す安倍内閣は退陣せよ」と怒りを爆発させました。参加者は元東京板橋区議（共）の山内金久さん（写真右）のトランペットに合わせて、「沖繩を返せ」、「座り込みここへ」など元気にうたごえを響かせました。防衛局はこの日終日、工事車両の搬入ができませんでした。

ゲート前でも「公文書改ざん」に怒り爆発！

「新基地断念まで戦う」共産党県委のコメント

—岩礁破碎差し止め訴訟の不当判決で—

那覇地裁が14日、県が国を相手に岩礁破碎の差し止めを求めた訴訟で「県の訴えは裁判の対象にならない」として却下の判決を下したことに日本共産党沖縄県委員会は次のコメントを発表しました。

実質審理を回避し、無許可で岩礁を破壊する国の違法行為を認めることは法治国家として断じて許されないことで、法の道理と正義を放棄した不当判決だ。わが党は県民と堅く団結し、翁長知事を支え、新基地建設断念まで戦う。

3・13集会で「佐川を証人喚問せよ！」

怒りのデモ 450人が名護税務署へ

3月13日の重税反対全国統一行動日。名護市では名護民商中心に450人が集会和名護税務署までデモ行進を行いました。集会で仲本興真沖商連会長が「森友学園の公文書改ざんで安倍首相が謝罪したが、謝っただけではすむはずはありません！」と訴えると、参加者から「そうだ！」と大きな声が上がりました。デモ行進では「佐川を証人喚問せよ」、「消費税10%増税中止せよ」などのプラカードで市民にアピール。同税務署では整然と集団申告を済ませ税務署員から「他と違う」と驚きの声が寄せられました。



センターで辺野古の闘い学習

京都新婦人と朝岡さん一家

名護共同センターに13日、京都福知山の新婦人の皆さん5人のツアーと日本共産党ホームページ「とことん共産党」の司会者でおなじみの朝岡晶子さんご一家が訪れ、辺野古のたたかいをパワーポイントで学習しました。晶子さんの父・朝岡和夫さん（全群退教写真前列中央）から「共同センターでたたかいたいの歴史と現在を伺い、沖繩の人々が本気で平和を願っていることに感動しました」と感想を寄せていただきました。

